

YERシリーズ スタンダードラック



SRVシリーズ 高耐震データセンターラック 取扱説明書

製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる場所に大切に保管してください。

安全上のご注意

人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、「安全上のご注意」の内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

● 警告表示の意味



	警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷 ^{*1} を負うことが想定される内容です。
	注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷 ^{*2} を負うことが想定されるか、または物的損害 ^{*3} の発生が想定される内容です。


※1 重傷とは、失明、けが、やけど(高温・低温・化学)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをいいます。


※2 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが、やけど、感電などをいいます。

※3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。


● 図記号の意味


	丸に斜線のマークは「禁止」の内容です。
	塗りつぶしの丸のマークは「指示」の内容です。


 **警告**

 本製品を分解・改造したり、取扱説明書に記載がない方法で使用しない。
けがなどの原因になります。

耐荷重以上の物を載せない。

 本製品を移動するときや側面板の着脱するときは、2人以上で行う。

 **注意**

 扉の開閉時や着脱時、側面板の着脱時に指などを挟まないように注意する。

搭載する機器は必ず固定する。
地震などで搭載機器が落下する恐れがあります。

以下の環境条件で使用する。

周囲温度	-5℃～40℃とし、かつ、その24時間を通じて測定した平均値は、35℃以下とする。
周囲湿度	相対湿度の範囲は45%～85%とする。ただし、キャビネット内部の結露は、通常発生しないものとする。

ほこりが多いところ・通気性の悪い場所・火気のある場所は避けてください。

アフターサービス

TEL: **03-3642-0888**

受付時間 10:00～17:00
(土・日・祝日・弊社休業日をのぞく)

ヤマト通信工業株式会社

本社・ショールーム 〒135-0024 東京都江東区清澄3-5-2 TEL 03-3642-0888 FAX 03-3643-3794
大阪営業所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3-4-8(フクエイビル5階) TEL 06-6221-1304 FAX 06-6232-0360

使用上のご注意


- **ねじ類は必ず適正の締め付けトルクで締め、定期的にし締めしてください。**


<締め付けトルク>

呼び	締め付けトルク 基準値(N・m)
M4	1.5
M5	3
M6	5.2
M8	12.5
M10	24.5
M12	42

- **本製品に強い衝撃を与えないでください。**
- **一部に集中的に荷重を与えないでください。へこんだり変形したりする原因になります。**


輸送上のご注意


 **注意**

 ラック内に機器を搭載した状態で輸送しない。
ラックおよび機器の転倒・落下・破損・変形の原因になります。


● **本製品をベルトなどで荷台に固定する際は締めすぎにご注意ください。変形・破損の原因になります。**

吊り上げ時のご注意

 **警告**

 本製品を連結した状態で吊り上げない。
落下・破損・変形の原因になります。

吊り上げ可能質量を超えない。
落下・破損・変形の原因になります。
吊り上げ可能質量：425kg(製品質量を含む)

 本製品を吊り上げる際はアイボルトM12を使用し、吊り上げの中心方向に向けて固定する。

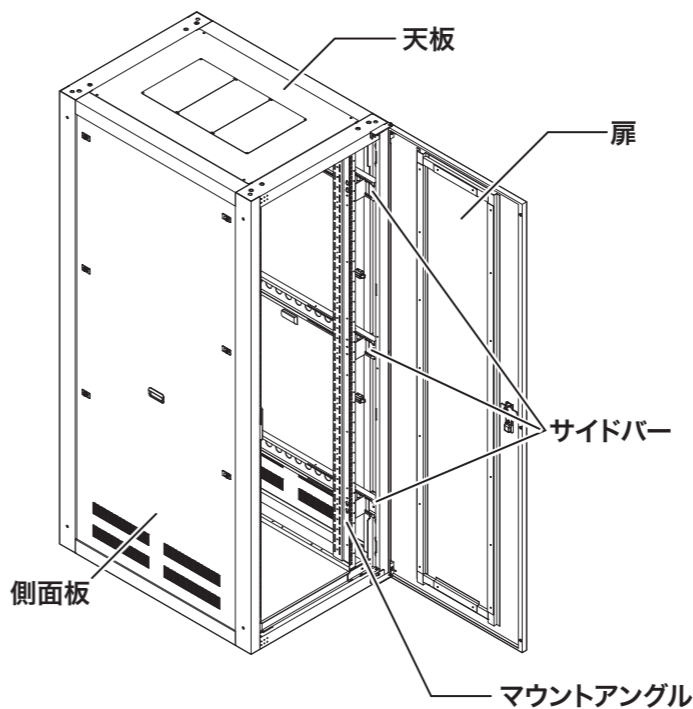
必ず4ヶ所で吊り上げ、45°以上の角度で均一な荷重をする。
落下・破損・変形の原因になります。

耐荷重

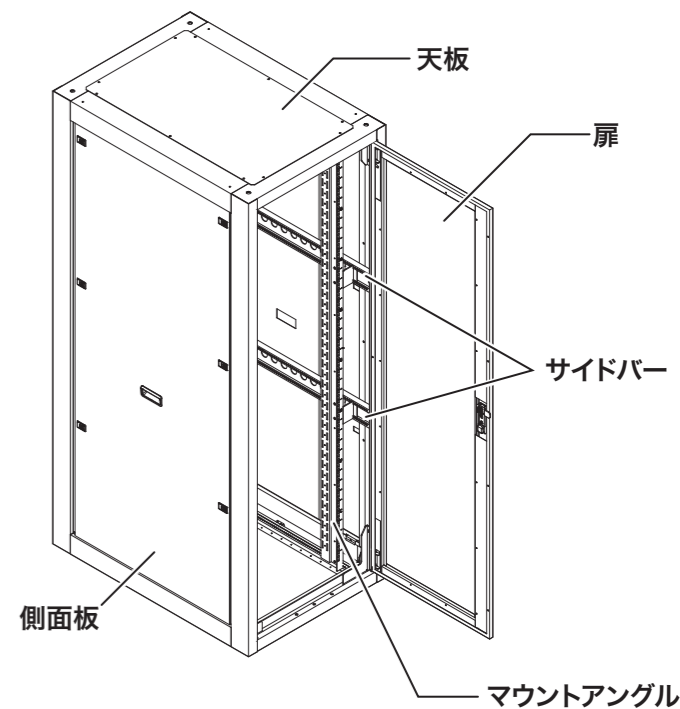
シリーズ	静荷重	耐震荷重
YERシリーズ	1000kg	300kg
SRVシリーズ	1500kg	800kg (NEBS zone4) 500kg (NTT試験波R12)

各部の名称

YERシリーズ



SRVシリーズ



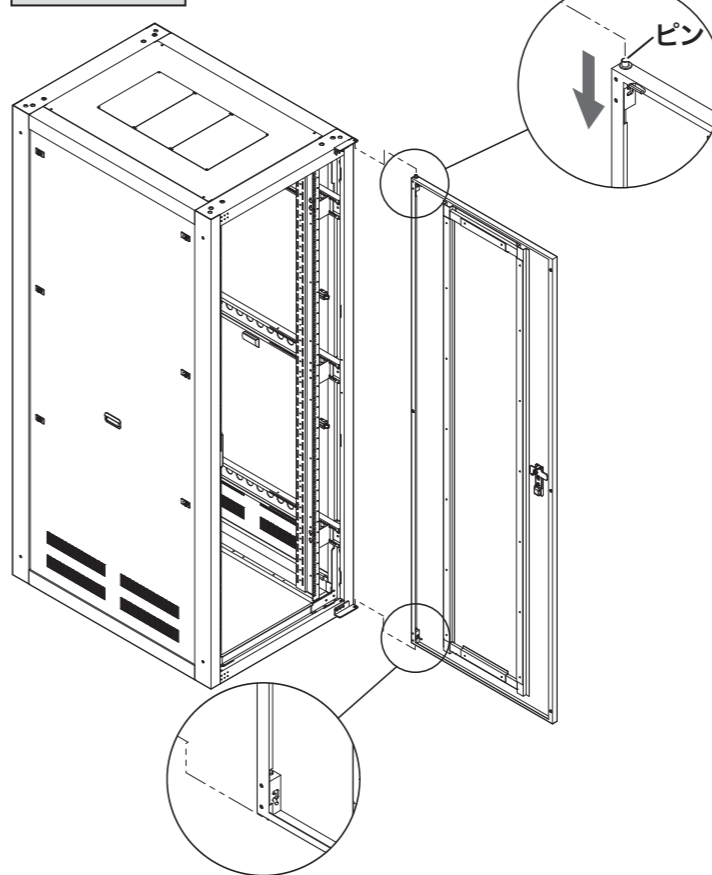
扉の外し方

- 1 扉を90度開き、扉上部にあるピンを下げます。**
- 2 扉を手前に傾けて、扉を外します。**
このとき、扉の落下に注意して作業してください。

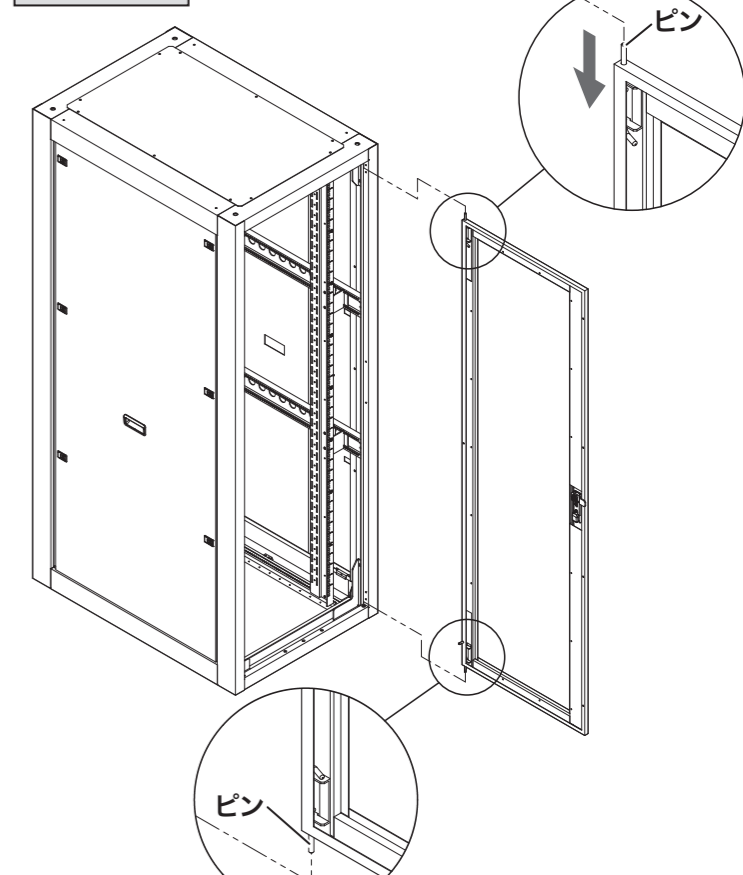
<扉を取り付けるとき>

本体下部のピンの受穴に扉下部のピンを差し込んでから、扉上部のピンを差し込んで取り付けます。

YERシリーズ



SRVシリーズ

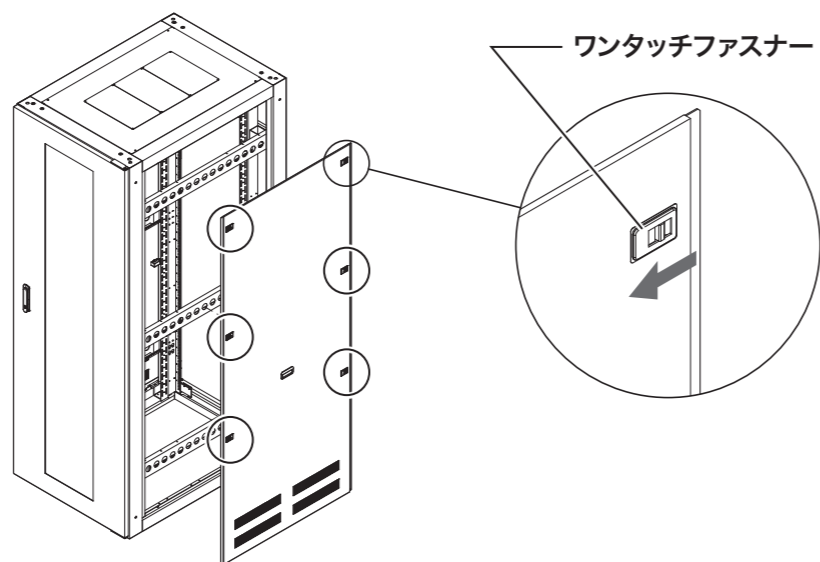


側面板の外し方

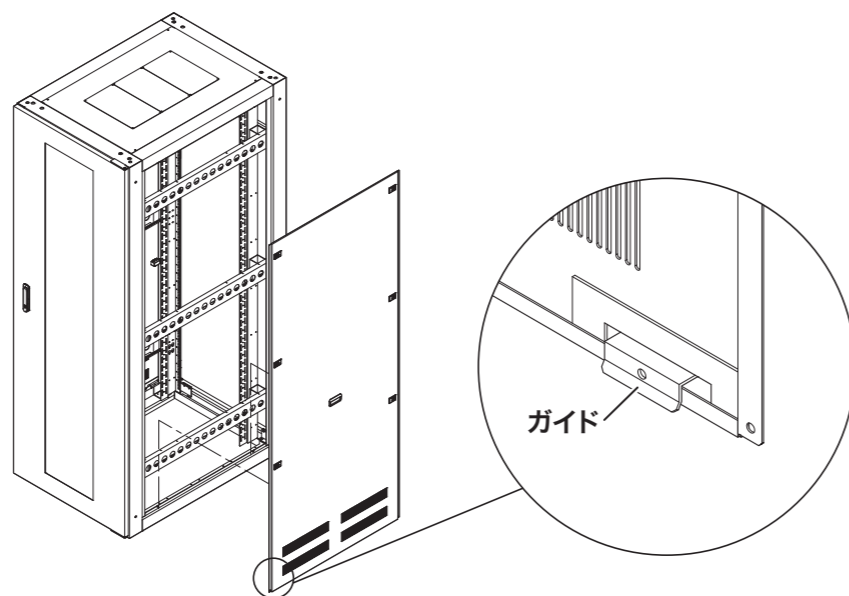
YERシリーズ/SRVシリーズ共通

1 側面板のワンタッチファスナー6箇所を矢印方向へずらしします。

このとき、本体外側に向けて側面板が傾きます。側面板の落下に注意して作業してください。



2 側面板を持ち上げて下部のガイドから外します。



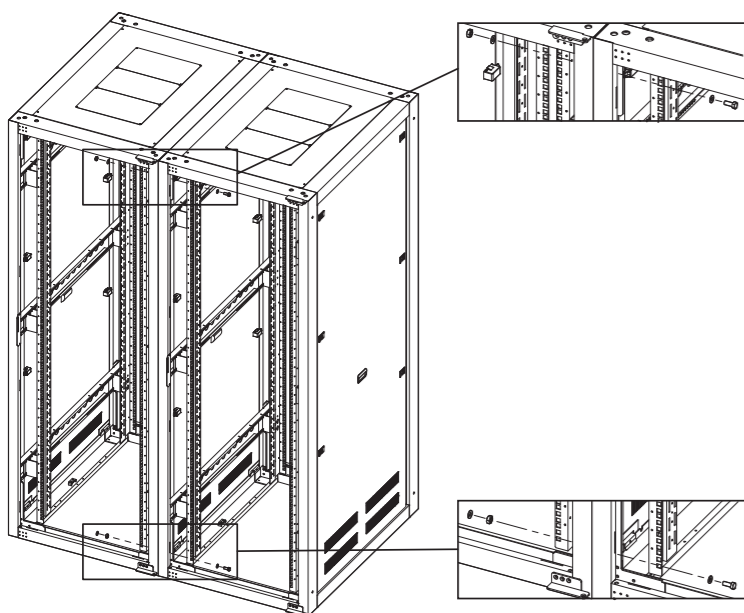
<側面板を取り付けるとき>

ラック本体に側面板下部のガイドを本体に差し込んでから、本体に側面板を密着させ、ワンタッチファスナー6箇所を外側にスライドさせて固定します。

連結方法

YERシリーズ

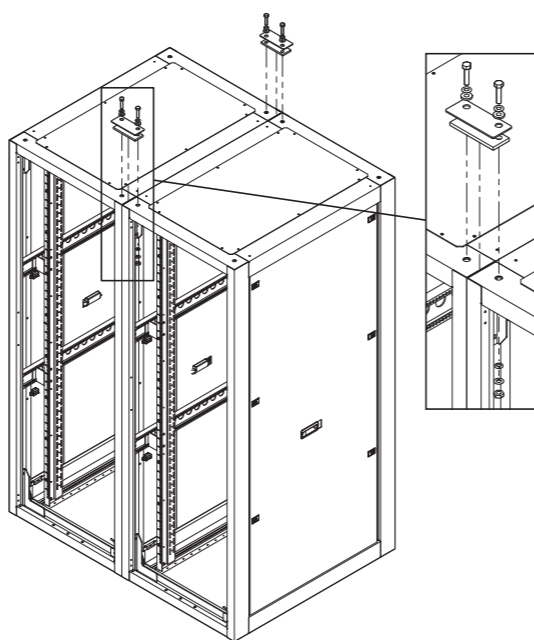
ラック左右からボルト、ばね座金、平座金、ナットを使用してラックを連結し、前後上下を固定してください。



SRVシリーズ

連結金具を使用してラック上部を連結し、前後を固定してください。

SRVの連結金具はオプション品のため、別途お買い求めください。



マウントアングルの移動方法

サイドバーとマウントアングルをつなぐブラケット(台座)の形状は、サイズによって異なります。また、マウントアングルの取り付けにブラケット(台座)ではなく板ナットを使用する場合があります。

YERシリーズ

1 ②③のマウントアングル取付ネジを外します。

2 ①のマウントアングル取付ネジ4つのうち、下の2つを外し、上の2つを緩めます。

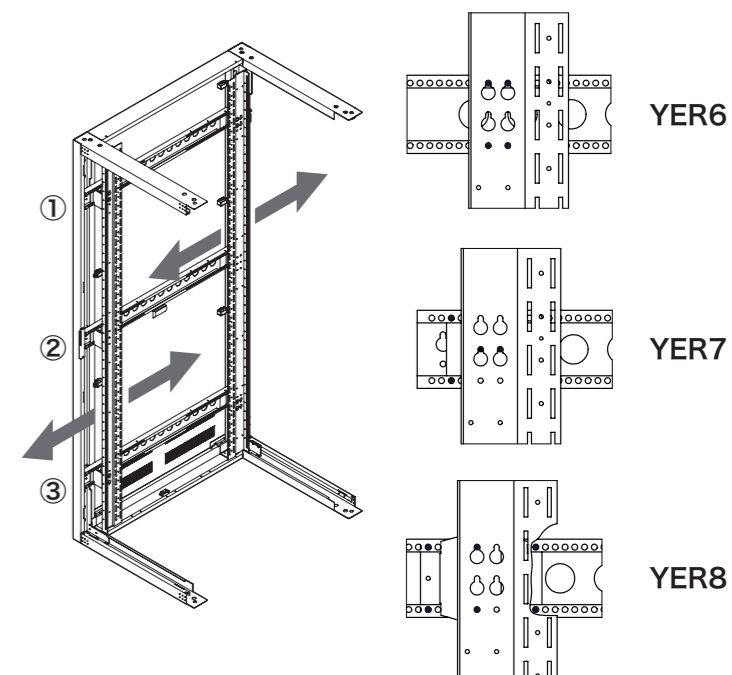
マウントアングルがネジにぶら下がっている状態になります。

3 マウントアングルを上を持ち上げて外します。

4 ①②③のブラケット固定ネジを外し、新規の位置に移動してブラケットを固定します。

5 ①にマウントアングルを掛けます。

6 ③のマウントアングル取付ネジを仮締めしてから、①②③の順でマウントアングル取付ネジを固定します。



SRVシリーズ

1 本体に固定されている上下のネジと板ナット、ブラケットのネジを外し、マウントアングルを取り外します。

このとき、マウントアングルが落下しないように注意して作業してください

2 ブラケットを新規の位置に移動して固定します。

3 マウントアングルをブラケットに取り付け、マウントアングルの上部と下部を板ナットで本体に固定します。

